

4 消防団活動用ゴムボート購入
(第 46・54・57 分団)
仕様書

令和 4 年度 神栖市

1 目 的

この仕様書は、消防団が使用する水害等が発生した際の住民避難誘導時に使用する空気膨脹式ゴムボートについて定めたものである。

2 品 名 アキレス株式会社製 救命ボート LRB-330

3 数 量 3艇

4 納入場所 神栖市防災安全課（神栖市溝口4991番地5）地内

5 納 期 令和 5年 3月 10日

5 付属品 各艇ごとに以下の標準装備品一式を備えること
(底板・キャリーバッグ・パドル2本・フットポンプ・補修キット・取扱説明書)

6 仕 様

- (1) チューブ素材 4層構造ゴム (C S M) 引布
表ゴム層 クロロスルホン化ポリエチレン (C S M)
基布層より表側はC S Mを主材とするゴム層1層のみにて
構成されること。
基布 ポリエステル1100d t e x
裏ゴム層 クロロプレンゴム (2層引き)

(2) ボート本体のサイズ, 諸元

定員 (人)	6
積載重量 (k g)	6 1 0
サイズ (c m, 公差5%)	全長330 全幅160 チューブ径40
総重量 (k g, 公差10%)	42.5
気室数	本体チューブ3
最大搭載出力 (KW)	1.47 (2馬力) Sシャフト

(3) ボート本体部品及び構造

- ・素早く充気及び排気出来るようバルブには空気の逆流を防止する“逆止弁”付きの大口径プラスチックバルブを使用すること。また、排気時にバルブキャップを外すと大口径の穴が開き、一気にチューブ内のエアが抜ける構造であること。充気口内径については、25mm以上、排気口内径は30mm以上とすること。
- ・船首側の浮力を確保するために、船首部のチューブ径を42cm以上にすること。
- ・デッキには、素早い組立てが可能で取り外しが可能な木製スラットロールアップフロアを使用すること。

(4) その他

- ・本体チューブの小さな破れは、付属の補修キットで容易に修理できること。
- ・ボート本体は、小さく畳んで収納及び保管できるようにすること。また、災害時は数人で充気組立を可能とすること。
- ・ボート本体はISO9001及びISO14001認定の工場にて完成検査を受けているものであること。
- ・ボート本体両舷に神栖市消防団と名入れすること。(両舷とも左から右書き)
なお、字体及び文字の大きさ等については契約締結後協議する。
- ・納入後に、分団員を対象とした操作取扱説明会に協力すること。
- ・上記製品又は、上記要件を満たす同等品以上のものを可とするが、入札公告に定める質問締め切りまでに書面等による質問をすること。